

サイトライセンスソフト・ダウンロードシステムの稼働状況

杉谷 賢一 上野陽子 木田健 林恵里 辻一隆 島本勝
総合情報基盤センター

[概要]

本学全体でサイトライセンス契約をしているソフトウェアを、CAS 認証を通して個人でダウンロードできるシステムを提供しています。2010 年度の運用状況等について報告します。

1 サイトライセンス契約しているソフトウェア

現在、ウィルス対策ソフトである「F-Secure」と Microsoft Office 互換の Office ソフトである「StarSuite」のサイトライセンス契約を行っています。これらのソフトウェアは、大学所有の PC だけでなく、本学の学生さんや教職員の皆さんが個人で所有されている PC にもインストールして利用することができるライセンスとなっています。上記以外にも数式計算ソフトである「Mathematica」も、サイトライセンス契約を行っていますが、こちらは大学所有の PC のみで利用可能ですので、利用申し込みは別の専用ページで行っています。

きるようにしています。

これまでの大きなバージョンアップとしては、「F-Secure」に関して、次のようなことがありました。

- Windows サーバ版のメジャーバージョンが 8 から 9 に上がった
- Linux サーバ及びクライアント版のメジャーバージョンが 5 から 9 に上がった
- Linux ゲート版のメジャーバージョンが 3 から 4 に上がった

これらのバージョンアップがあった際には、ダウンロードサイトの内容を更新後すぐに、ご利用中の登録ユーザの皆様にもメールで更新情報をお伝えしております。

2 ソフトウェアのバージョンアップ

これらのソフトは不定期にバージョンアップが行われますが、その都度新バージョンのバイナリやアップデータを入れ替え、最新のソフトウェアを提供で

3 ダウンロード状況

実際にダウンロードされた方々の情報を専攻・学部別にまとめたのが 図 1 です。

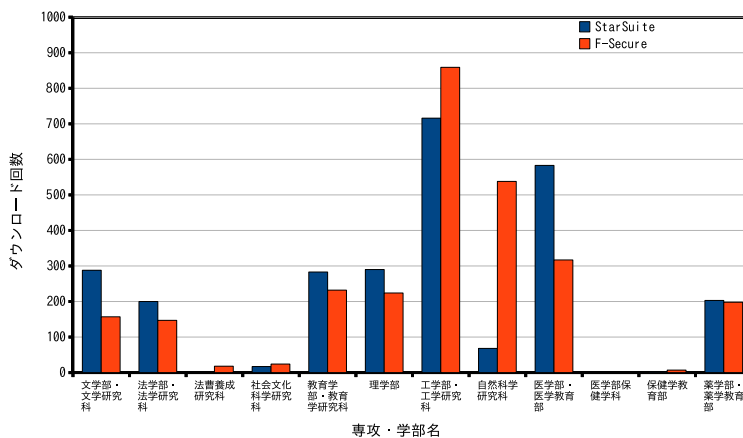


図 1: 専攻・学部別のダウンロード回数

一般的に StarSuite のダウンロード数の方が、F-Secure のそれより多くなっているのは、学部1年次の必修科目である情報基礎 A で、StarSuite を利用した課題の提出が求められているからです。大学に配備された実習用 PC で課題作成を行っている学生さんも多いのですが、自宅 PC で作成する学生さんが結構多いことが、講義中に尋ねた結果からわかっています。自宅 PC で課題を作成するために、StarSuite をダウンロードしてインストールする必要があるため、このような状況になっていると考えられるわけです。(MS Office がプリインストールされている PC を利用している学生さんも、StarSuite 形式のファイル提出が要請されているため、StarSuite のインストールが必要になります。)

そのため、学部学生のいない自然科学研究科では、F-Secure のダウンロード数が、StarSuite の7倍程度になっています。また、工学部の F-Secure のダウンロード数が多い理由は、一部の学科で PC 必携となっており、情報関連の専門の講義中に、学生自身が購入した PC に F-Secure をインストールさせていることによると思われます。

ところで、両ソフトウェアは、一つのアプリケーションでは無く、OS や用途により複数のアプリケーションで構成されています。そこで、その種類によるダウンロード回数の状況を示します。

まずは、StarSuite の状況を図 2 に示します。

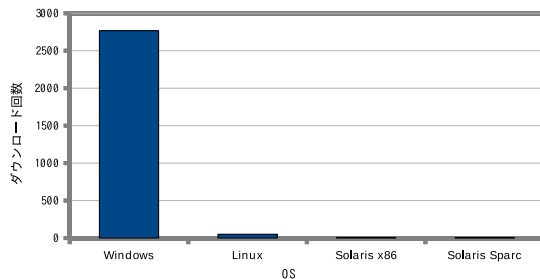


図 2: StarSuite のダウンロード回数

StarSuite は、上図に示しますように、OS により Windows、Linux、Solaris for IntelCPU、Solaris for sparc 用の 4 つのパッケージに分かれています。当然、学内の大半の PC が Windows ですので、それがそのまま現れた結果になっています。

ただ、上図を見ると Linux をご利用のユーザがそれなりにいらっしゃる事がわかります。Solaris に関しては、最近のバージョンでは StarSuite が OS に

始めから含まれているため、ほとんどダウンロードされていない状況です。

ところで、上図はいわゆる(初期の)パッケージのダウンロード数と、アップデートのダウンロード数を合計した回数で示していますので、実際にダウンロードして利用しているユーザ数は、この半数程度ではないかと思われます。ただし、自分でダウンロードしたものを、本学の友人に渡したり、研究室の他の PC にインストールしたりすることもあるかと思われますので、実ユーザ数の把握はできていません。

次に、F-Secure についてのダウンロード状況です。

F-Secure は、通常の Windows クライアント版以外にも、Windows サーバ版や Linux 版、ならびに Linux Gateway 版などが用意されています。ここでも、図 3 に示すように Windows クライアント版が圧倒的多数を占めています。

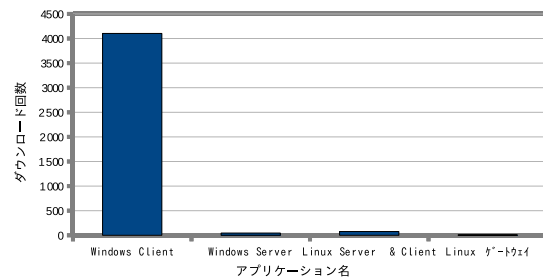


図 3: F-Secure のダウンロード回数

4 StarSuite のサポートについて

StarSuite は、Ver.6 の時に、無償サイトライセンス契約を Sun Microsystems 社と結びましたが、Ver.9 からは、会社の方針の変更でその契約が継続できなくなりました。さらに、Sun Microsystems 社が Oracle 社に吸収されてからは、現在利用中の Ver.8 のアップデートも有償になってしまいました。

そのため、今後は、StarSuite から Openoffice.org へ移行することをお勧めする予定です。それは、単に StarSuite のアップデートを入手できないからだけでなく、最新バージョンの Openoffice.org が安定しているうえに、有用なプラグインが各種提供されているからです。また、Mac 用の Openoffice.org も、通常的环境(ネイティブモード)で動くようになり、汎用性が高くなっています。